

令和8年2月25日

報道関係者 各位
PRESS RELEASE



和歌山県・紀の川市 ドローンで農業の省力化を推進！ ～ドローンによる農薬散布の実演会を実施します～

和歌山県紀の川市（市長：岸本 健）は、ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、以下「ソフトバンク」）と共に、ドローンの社会実装を目的とした産官学の多様な主体が参画する「紀の川市ドローン社会実装推進コンソーシアム」を運営しています。

本コンソーシアムでは、ドローンの社会実装を目指しており、物流・防災・農業の3分野にワーキンググループを設置し、各分野におけるドローン活用の検討・推進を図っております。

この度、農業ワーキンググループの活動の一環として、ドローンによる農薬散布の実演会を実施いたしますので、報道機関の皆様にお知らせいたします。

※実演会については、本コンソーシアムの会員であり、県内にて延べ70haの柑橘類へのドローン防除受託実績がある株式会社OPTiMが実演します。

【開催概要】

- 日程 :①令和8年3月5日(木) 14時00分～(集合時間:13時30分)
②令和8年3月19日(木) 14時00分～(集合時間:13時30分)
- 場所 :①紀の川市粉河付近(集合場所:JA 紀の里農産物流通センター)
②紀の川市竹房付近(集合場所:桃りゃんせ夢工房)
※場所の詳細は別添チラシをご確認ください。
- 対象 :①みかん畑 3a
②はっさく畑 10a
- ポイント :・傾斜地でも散布可能な最新技術をご見学いただけます。
・試験紙を使い、葉の裏側まで散布できることをご確認ください。
- 参加申込:予約制とさせていただきますので、事前にお申込みください。
(<https://logofarm.jp/f/i0Gmq>)
- 備考 :・圃場近辺に駐車場がないため、集合場所から送迎いたします。
・当日は、集合時間までに集合場所にお越しください。

< 農業分野におけるドローンの活用について >

持続可能な農業経営を推進していくため、特に果樹栽培における農薬散布を重点的に取り組み、農作業の効率化・省力化や生産技術が高度化されることを目指しています。

< 実証の背景 >

- 最高気温が35℃を超える猛暑日がここ数年で増加している中、夏場の防除作業に危険が出てきています。
- 平野部での起伏が少ない田畑における農業用ドローン活用は進んできていますが、山間部等の起伏が大きな場所でのドローン活用はまだ大きく進んでいません。
- 紀の川市は特に山間部での果樹栽培が多く、防除等の作業をスマート農業で解決することで、農作業の効率化を図り生産者の働き方の見直しに繋がることを期待しています。

【本件に関する問い合わせ先】

紀の川市ドローン社会実装推進コンソーシアム 事務局

(和歌山県 紀の川市役所 企画部企画経営課 担当:西端・森本)

TEL:0736-77-2511 FAX:0736-77-2511 E-MAIL:k030600-001@city.kinokawa.lg.jp



笑顔で
歩んだ20年
輝く未来へ
紀の川市

最新技術による 農業の未来の姿

ドローン

農薬散布実演



先着
30名

3/5 木 14:00~15:00
(集合時間:13:30)

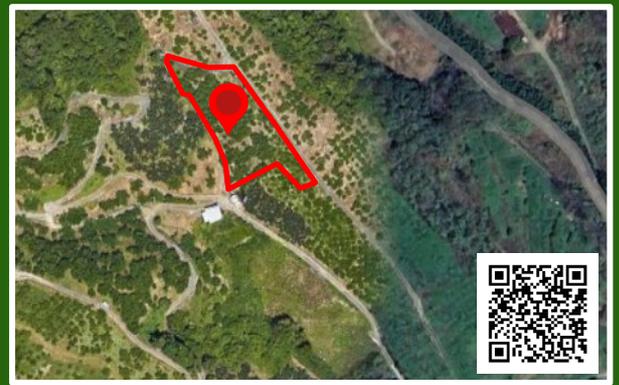
みかん畑(3a)への散布



集合場所:紀の里地域本部農産物流通センター(紀の川市井田298)

3/19 木 14:00~15:00
(集合時間:13:30)

はっさく畑(10a)への散布



集合場所:桃りゃんせ夢工房(紀の川市桃山町神田526-2)

※集合場所から圃場まで送迎いたします。圃場の場所の詳細は上記QRよりご確認ください。

Infomation

14:00~14:15 実演内容の説明

14:15~14:30 農薬散布実演

14:30~14:50 質疑応答・アンケート

完全予約制/定員30名:事前にQRコードよりお申し込みください。

Point

・傾斜地でも散布可能な最新技術

・葉の裏までしっかりと散布



主催 紀の川市ドローン社会実装推進コンソーシアム (事務局:紀の川市)

協力事業者 株式会社OPTiM
(<https://www.optim.co.jp>)

問い合わせ先

紀の川市企画部企画経営課
TEL:0736-77-2511
Mail:k030600-001@city.kinokawa.lg.jp